

## Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI  
BRASILEIRO S.A.

Treasury Department

## マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、Sergio Moro法務相を巡るスキャンダルへの関心が高まっているものの、レアルへの反応は特段見られず、引けにかけて一貫してレアル買いが進行。200日移動平均線に相当する3.85台前後でもみ合う展開となった。週末に報道されたMoro判事(当時)とラバジヤット検査本部検事との会話内容について、同法務相自身は、「当時の判事としての職務行為に違反はなく、ノーマルなコメントである」と疑義を否定。また、Bolsonaro大統領も、自身が任命した閣僚を、「無制限に信頼している」と擁護するコメントを公表している。一方、野党は攻勢を強めており、「疑惑が明らかになるまで同法務相は職を辞すべき」と主張している他、「年金改革法案についても投票をボイコットする」と述べている(下院特別委員会のMarcelo Ramos委員長もこの見解に同調している)。なお、同大統領は昨日、同法務相と電話会談を行ったと報じられているが、辞任の可能性について具体的な議論は何もされなかつたと伝えられている。

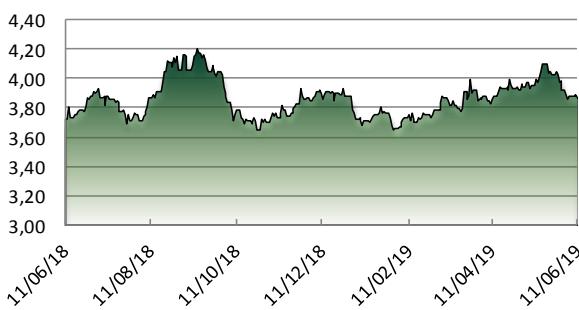
ブラジル中銀の国際関係担当理事のTiago Berriel氏は昨日、ロンドンのブラジル大使館で、経済・金融政策の見通しについて講演を行い、年金改革法案の歳出削減効果について、「(政府見通し通り)1.2兆レアルが期待できる」と発言。また、「年金改革はブラジルの新しい財政秩序を強化し、それが最終的には金融政策の影響力を強める」、「足許で経済は弱含んでいるが、回復基調を取り戻す」との見解を示している。

## マーケットデータ

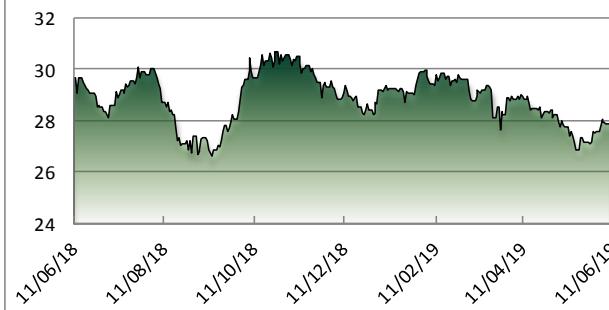
Indicator		Unit	6月10日	6月11日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3,8888	3,8579	-0,79%	-2,42%	3,6374	4,1217
	対円	JPY	27,89	28,13	0,86%	1,24%	30,08	26,68
	対ユーロ	BRL	4,3995	4,3695	-0,68%	-1,73%	4,1646	4,6037
円	対ドル	JPY	108,45	108,52	0,06%	-1,30%	104,87	112,40
	対ユーロ	JPY	122,67	122,91	0,20%	-0,49%	118,71	127,50
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index		97,467	98,960	1,53%	4,99%	100,439	87,536
CDS Brazil 5yrs	bps		169,60	166,63	-1,75%	-3,71%	209,52	149,43
Brazil 10yrs Gov. Bond	%		8,16	7,98	-2,21%	-9,03%	9,34	7,98
DI Future Jan20 (金利先物)	%		6,19	6,18	-0,08%	-3,36%	6,69	6,17
3 Months US Dollar Libor	%		2,45063	2,44950	-0,05%	-3,10%	2,8039	2,4358
CRB Index (国際商品指数)	Index		174,07	174,87	0,46%	-2,28%	189,68	168,26

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート



〈オプスマン連絡先: 0800 722 2762〉

本レポートは情報の提供目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。